



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 日本製麻株式会社

上場取引所

東証二部

コード番号 3306

URL <http://www.nihonseima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中川 昭人 TEL(078)332-8251

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期 第3四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期 第3四半期	2,984	△4.7	93	△61.3	94	△61.2	61	△48.9
29年3月期 第3四半期	3,132	1.6	240	181.2	243	178.1	120	312.6

(注) 包括利益 30年3月期 第3四半期 148百万円 (401.8%) 29年3月期 第3四半期 29百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期 第3四半期	16.73	ー
29年3月期 第3四半期	32.73	ー

※当社は平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期 第3四半期	3,953	2,194	34.9
29年3月期	3,780	2,063	34.5

(参考) 自己資本 30年3月期 第3四半期 1,379百万円 29年3月期 1,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期	ー	ー	ー	5.00	5.00
30年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
30年3月期(予想)	ー	ー	ー	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	3,900	△2.3	105	△59.6	105	△60.0	65	△45.7	17.73	

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	3,673,320株	29年3月期	3,673,320株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	6,830株	29年3月期	6,810株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	3,666,504株	29年3月期3Q	3,667,004株

※ 当社は平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、前回(平成29年5月12日)発表予想を修正しております。詳細につきましては平成30年2月9日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年12月31日)におけるわが国経済は、海外経済の好調や円安基調を背景に、企業収益や雇用・所得環境に改善が見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。

しかしながら、個人消費の回復は未だ力強さを欠き、米国の政策動向や地政学的リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは「売上・利益の拡大」をテーマに今期新商品の開発に注力しましたが、食品事業の売上およびマット事業の売上・利益は前年同四半期を下回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,984百万円(前年同四半期比4.7%減)、営業利益93百万円(前年同四半期比61.3%減)、経常利益94百万円(前年同四半期比61.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益61百万円(前年同四半期比48.9%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(産業資材事業)

麻袋は昨年の悪天候による不作の影響をうけ販売減となりましたが、援助米用樹脂袋及び米・小麦粉用紙袋などが上期堅調に推移しました。その結果、売上高は582百万円と前年同四半期と比べ23百万円(4.1%)の増収、営業利益は22百万円と前年同四半期と比べ1百万円(6.8%)の増益となりました。

(マット事業)

日本国内及び海外の販売は、軽自動車用フロアマットの比率が増えるなど廉価な商品が主であったため低調に推移しました。その結果、売上高は1,463百万円と前年同四半期と比べ119百万円(7.6%)の減収、営業利益は64百万円と前年同四半期と比べ159百万円(71.3%)の減益となりました。

(食品事業)

パスタは、安価な輸入品が増えるとともに調理簡便性の高い冷凍麺の影響を受けました。レトルト商品は、9月に女性層をターゲットとした「ボルカノセレクトシリーズ」で4種類のパスタソースを発表しネット通販を始めるなど、新商品の開発に努めましたが、既存商品の販売は減少しました。その結果、売上高は934百万円と前年同四半期と比べ51百万円(5.2%)の減収となりましたが、販管費等の削減に努め営業利益は3百万円(前年同四半期は7百万円の営業損失)となりました。

(不動産開発事業)

不動産開発事業は前年同四半期とほぼ同様に推移し、売上高4百万円、営業利益3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,953百万円、前連結会計年度末と比較して172百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の増加99百万円、投資有価証券の増加111百万円があったためであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,759百万円、前連結会計年度末と比較して42百万円の増加となりました。これは、長期借入金の減少106百万円があったものの賞与引当金の増加52百万円、社債の増加90百万円があったためであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,194百万円、前連結会計年度末と比較して130百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は34.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成30年2月9日の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	511,331	611,243
受取手形及び売掛金	661,671	714,183
商品及び製品	249,882	214,852
仕掛品	147,191	111,238
原材料及び貯蔵品	329,918	319,319
繰延税金資産	24,470	29,136
その他	36,355	32,947
貸倒引当金	△100	-
流動資産合計	1,960,720	2,032,921
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	273,332	262,758
土地	775,637	789,064
その他(純額)	107,760	96,160
有形固定資産合計	1,156,730	1,147,983
無形固定資産	27,614	18,419
投資その他の資産		
投資有価証券	590,708	702,097
その他	122,385	129,697
貸倒引当金	△77,625	△77,625
投資その他の資産合計	635,468	754,169
固定資産合計	1,819,813	1,920,572
資産合計	3,780,534	3,953,493
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	440,336	445,041
短期借入金	100,000	130,000
1年内償還予定の社債	6,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	154,536	146,070
未払法人税等	21,449	3,182
賞与引当金	12,800	65,445
その他	154,406	130,556
流動負債合計	889,528	930,296
固定負債		
社債	120,000	210,000
長期借入金	526,025	419,687
繰延税金負債	56,624	61,799
退職給付に係る負債	118,903	134,885
長期預り保証金	3,850	2,500
その他	1,641	-
固定負債合計	827,044	828,872
負債合計	1,716,573	1,759,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	564,343	564,343
利益剰余金	624,865	667,862
自己株式	△5,299	△5,308
株主資本合計	1,283,909	1,326,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,717	△19,544
為替換算調整勘定	40,252	71,733
その他の包括利益累計額合計	21,534	52,188
非支配株主持分	758,517	815,238
純資産合計	2,063,961	2,194,325
負債純資産合計	3,780,534	3,953,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	3,132,987	2,984,421
売上原価	2,357,376	2,359,054
売上総利益	775,610	625,366
販売費及び一般管理費	534,688	532,091
営業利益	240,921	93,275
営業外収益		
受取利息	381	713
受取配当金	8,077	6,793
為替差益	7,662	8,150
その他	535	876
営業外収益合計	16,656	16,533
営業外費用		
支払利息	9,185	7,687
社債発行費	-	2,759
その他	4,822	4,963
営業外費用合計	14,007	15,410
経常利益	243,571	94,399
税金等調整前四半期純利益	243,571	94,399
法人税、住民税及び事業税	31,580	16,450
法人税等調整額	7,566	△7,206
法人税等合計	39,146	9,244
四半期純利益	204,424	85,154
非支配株主に帰属する四半期純利益	84,398	23,824
親会社株主に帰属する四半期純利益	120,025	61,329

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	204,424	85,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,028	△827
為替換算調整勘定	△190,816	64,378
その他の包括利益合計	△174,787	63,551
四半期包括利益	29,636	148,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,745	91,983
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,108	56,721

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成28年6月29日開催の定時株主総会の決議に基づき、資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分を実施しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において株主資本の金額が以下のとおり変動しております。

なお、株主資本合計金額には、著しい変動はありません。

(1) 資本金の額の減少の内容

会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の一部を減少させ、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

- ・減少する資本金の額 : 1,736,660千円
- ・増加するその他資本剰余金の額 : 1,736,660千円

(2) 資本準備金及び利益準備金の額の減少の内容

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金及び利益準備金の全部を減少させ、資本準備金についてはその他資本剰余金に、利益準備金については繰越利益剰余金に、それぞれ振り替えるものであります。

- ・減少する準備金の項目及びその額
 - 資本準備金 : 17,380千円
 - 利益準備金 : 84,200千円
- ・増加する剰余金の項目及びその額
 - その他資本剰余金 : 17,380千円
 - 繰越利益剰余金 : 84,200千円

(3) 剰余金の処分の内容

会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損填補を行うものであります。

- ・減少するその他資本剰余金の額 : 1,189,697千円
- ・増加する繰越利益剰余金の額 : 1,189,697千円

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月29日 定時株主総会	普通株式	18,332	5.00	平成29年3月31日	平成29年6月30日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額5.00円には設立70周年記念配当2.00円が含まれております。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	559,447	1,583,089	985,968	4,481	3,132,987
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	559,447	1,583,089	985,968	4,481	3,132,987
セグメント利益又は セグメント損失(△)	21,269	223,994	△7,739	3,397	240,921

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	582,590	1,463,348	934,207	4,275	2,984,421
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	582,590	1,463,348	934,207	4,275	2,984,421
セグメント利益	22,721	64,278	3,155	3,119	93,275

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。